

地質がわかると
多賀城はもっと
面白い!!



ジオさんぽ 2024 in 多賀城

日時：令和6年11月16日(土)

10:15～15:00頃

※小雨決行(予定)

場所：多賀城碑、多賀城跡及び周辺
(末の松山、沖の井など)

集合：多賀城跡あやめ園駐車場

解散：東北歴史博物館

募集人数：一般20名程度

※小中学生は保護者同伴で参加可!

参加費：2,000円(資料・現地交通費として)

※くわしくは裏面をご覧ください

申し込み方法

申込受付期間：2024年10月7日(月)～10月25日(金)

申し込み方法：メールまたはFAXにてお申込み下さい(申込者多数の場合は抽選を行い、結果は10月中旬にメールで全員にお知らせします)。

【メール】tohoku@jseg.or.jp 【FAX】022-283-1801

冒頭に「ジオさんぽ参加申込み」と記載の上、記入事項1～6をすべて記入願います。

1. 氏名, 2. 自宅住所(郵便物を受け取れる住所), 3. 携帯等電話番号, 4. メールアドレス, 5. 生年月日,
6. 性別 (注)小・中学生の申込の際は, 1, 5, 6について保護者の情報も明記して下さい。

問合せ先：上記メールアドレスにてお問合せください。 日本応用地質学会東北支部事務局(担当 菅野・石川)

主催：日本応用地質学会東北支部
(<http://www.jseg.or.jp/tohoku/>)



in

多賀城の見どころ

奈良・平安時代に陸奥国府が置かれて 1,300 年を迎える多賀城ですが、現在残っている礎石や多賀城碑等の石碑は、どんな石で何処から運ばれてきたのでしょうか。多賀城周辺の地形や地質を紐解いていくと、これまでと一味違った面白さが見えてきます。

秋の清々しい空気の中を、楽しく“ジオさんぽ”しましょう。



今回の案内者



永広昌之先生 【東北大学名誉教授】

北上山地を中心とする東アジアの古生代～中生代テクトニクスの第一人者
多賀城碑の調査にも携わった先生にご案内いただきます。

- 集合場所・時間**：多賀城跡あやめ公園駐車場（国府多賀城駅から徒歩約 10 分） 10:15 集合
- 見学コース（予定）**：10:15 駐車場（発）⇒①南門⇒②多賀城碑⇒①-1 伏石付近の露頭⇒駐車場
12:00 昼食（駐車場、多賀城碑付近の四阿） **※昼食持参**
12:30 大型タクシー分乗移動（各ポイント下車）
③貞観津波発掘跡⇒④「志引石」、神社脇の露頭⇒⑤末の松山（トイレあり）
⇒沖の井（沖の石）⇒⑥Okinoishi 跡地⇒⑥-1 安山岩の小山⇒多賀城廃寺⇒
15:00 東北歴史博物館（着）・解散
※任意で、歴博の特別展見学（有料）～ 17:00 まで開館

募集人数：20 名程度

参加費：2,000 円（資料・現地交通費として）

対象：小学生以上。ただし、小・中学生の方は保護者の同伴をお願いします。また、本行事は一般向け普及行事です。学会員も申込可能ですが、定員を超えた場合は、非会員の一般市民の参加を優先します。

留意事項：昼食・飲み物等は各自持参してください。

歩きやすい服装・靴（スニーカー可）でお越しください。

移動は徒歩及び大型タクシー（分乗）になります。



(カシミール3Dで作図 <http://www.kashmir3d.com>)



応用地質学会？



応用地質学会東北支部は、主に「地質」の研究者や実務者などからなる集団です。街中の身近にある地質学・応用地質学を一般の皆さんにも楽しんでもらえるよう、徒歩による“ゆるい”見学会を企画・開催しています。

